

産業保健研修会（笠岡会場）が開催されました

平成29年11月27日に笠岡グランドホテルで笠岡労働基準監督署、岡山産業保健総合支援センター、肝疾患診療連携拠点病院岡山大学病院の共催で産業保健研修会を開催しました。同研修会は、11月に和気町、笠岡市の2会場で開催しました。今回は、20名の参加がありました。

研修会は4部構成で、まず、笠岡労働基準監督署の担当官より、過重労働対策と長時間労働解消対策についての説明がありました。



岡山産業保健総合支援センターは、大倉両立支援促進員が「治療と職業生活の両立支援について」のテーマで、事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドラインや両立支援の現状や事業所の事例などについて説明しました。

次に、岡山労災病院の吉田亮介外科副部長が癌の両立支援について説明しました。

休憩の後、岡山大学病院による「[出張肝臓病教室](#)」が開催され、肝炎や脂肪肝などの説明がなされ、希望者に無料の肝炎検査が行われました。

